

「読書のエグゼルシスExercise」序論： ルネ・デカルトにおける 「知性・想像力・感覚・意志」を引き受けて

林 洋輔¹

¹ 大阪教育大学教育学部保健体育講座
e-mail: qqfs3s79@bridge.ocn.ne.jp

【序論】

◎研究の背景

★フランスの哲学史家ピエール・アド（Pierre Hadot, 1922-2010）を中心に提唱された「生き方としての哲学」の実質「精神の修練Spiritual Exercise」について、Chase (2013)が示すように非西欧圏でもその類似・対照事例が確認されており、アドによる当該議論は教育哲学・比較思想としての発展可能性が現在も討議されている

1. Hadot (2004etc.)はルネ・デカルト(1596-1650)に対する断続的な言及を続けており、デカルトにおける理性の属性「知性・想像力・感覚・意志」は教育哲学としても応用の可能性が開かれている

◎研究の意義:

1. Hadot (1995, 2004) が断片的に言及してきたデカルトとSpiritual Exerciseの関係を発展的にとらえなおし、「エクササイズ」概念の議論隆盛に貢献の余地有り
2. 既存のデカルト哲学研究で取り上げられてこなかった「デカルトにおける読書（論）」との特色ある着眼より、哲学・教育学への新たな問題提起の可能性
3. 現代の教育課題・教育方法論の一つである「読書」に対する哲学理論よりの新規アプローチを開拓

◎研究の着眼:

デカルトにおける読書への言及を包括的に参照するとともに、Hadot (2008, 2010 etc.)におけるエクササイズ（Spiritual Exercise）の観点からそれらの言及がどのように再解釈されるかを検討し、その成果に因る現代的意義について議論を構築する（デカルト, 2012, 2016, etc.）。

◎問題の設定:

1. デカルトは「読書」をどのように捉えたか？
2. HadotにおけるSpiritual Exerciseにおいて、読書はどのように捉えられるか？
3. 現代に向けたどのような示唆が得られるか？

【1. デカルトにおける読書と対話】

書簡に見られるデカルトの読書（論）は単に著作の読解に終始せず、「省察Meditatio」「修練Exercise」が認められるものであった（デカルト2001, 2008ほか）

エリザベト宛書簡、『ヴォエティウス宛書簡』をその代表例とし、デカルトにおける読書への言及には「省察」および思考の「修練」の契機を確認。

【結論と今後の課題】

Spiritual Exerciseとしての読書を通じて「古典」との対話、精読の意義が再確認された

1. デカルトにおける『省察』（2008）、全書簡集（2012etc.）ほかに見られる言説および『ヴォエティウス宛書簡』（2017）などから、「知性・想像力・感覚・意志」の読書（論）への応用が確認された
2. Spiritual Exerciseにおける読書とは古典の精読によって「変容」の期されるものであり、デカルトにおける「知性・想像力・感覚・意志」のすべてが動員される「修練」がその実質となる
3. 古典テキストの精読およびそれを通じた思想形成のなかに読者における「変容」の可能性が見出される
4. デカルトにおける「知性・想像力・感覚・意志」の観点から読書を行うに際し、古典の精読教育を通じてそれらの涵養される方途が拓かれている

【2. Spiritual Exerciseとしての読書】

Spiritual Exerciseにおける読書とは古典の精読によって「変容」の期されるものであり、デカルトにおける「知性・想像力・感覚・意志」のすべてが動員される「修練」を意味するものであった

Stock (1998)が明らかにしたように、Spiritual Exercise (Spiritual Reading)としての読書においては、古典的な著作に伏在する「テキストの声」に聴従することで、内的な対話を繰り返す活動が行われる。その際にデカルトが指摘したような「知性・想像力・感覚・意志」の総合的な動員が読書の実質である「修練」、およびそれを通じた「変容」に必要となることが明らかにされた

【3. 現代の教育へ向けて】

Spiritual Exerciseとしての読書において、哲学者の著作を精密に読解し、「ロゴス」に従うことで思想を形成する意義が確認されるのであって、「古典」精読へ向けた現代的意義が再確認された。

Spiritual Exerciseにおける読書を通じて古典と「対話」し、精読により自らの思想を形成すること（＝現代における「変容」）の意義が再確認された。

【謝辞】

本研究は平成30年度大阪教育大学「若手教員等研究助成経費（一般研究助成）」の支援を受けて行われました。記して厚く御礼申し上げます。